

# 交通死亡事故ゼロ 5,000日達成

## 国保税率は据え置き

### 行政報告



#### ◇交通死亡事故ゼロ 5000日達成

藤里町は本年5月4日をもつて交通死亡事故ゼロ5,000日を達成し、5月21日、議場において秋田県知事より表彰状、秋田県警本部長から顕彰の伝達を受けていますので報告します。

**◇国民健康保険税の税率**

平成13年8月26日から数えて13年と8ヶ月間の死亡事故ゼロ達成ですが、これは交通指導隊や交通安全協会の皆様のご協力と警察をはじめ関係機関のご指導のもと、町民が一丸となつて取り組んだ成果であり、また町民の交通安全への意識の高さが達成に結びついたものと改めて感謝申し上げます。町では今後も交通事故のない「安心・安全な住みよい町づくり」を目指し、

今年度の医療費については、標準となる総所得金額は、前年度より15・5%の減少となる見

6月議会定例会が6月16日から19日までの4日間にわたり開催され、株式会社藤里開発公社の経営状況報告や、一般会計補正予算など上程された7案件について原案どおり可決されました。

交通安全運動を進めていきます。ご協力を願いします。

#### ◇チャレンジデー

地域住民の健康づくりやまちづくりを目的としたスポーツイベント「チャレンジデー2015」が、5月最終水曜日の27日に全国一斉に開催されました。当町も、昨年に引き続いての参加となりましたが、今年は秋田県内全市町村が参加するなど、その広がりが毎年続いています。当日は、早朝からスポーツやウォーキング、ゴミ拾い、ミニ運動会など多くの町民の皆様に団体・個人で参加していただき、結果、全町で3,057人が参加し、手の宮崎県諸塙村に勝利できました。ご協力いただきました各団体や企業をはじめ、参加いただいた全町の皆様に改めて御礼を申し上げます。

**◇農林業関係について**

3・4%程度の減少が見込まれる一方で、一般被保険者の課税標準となる総所得金額は、前年

通りです。これにより、現行税率で保険税を試算すると508万円ほど当初予算を下回ることになり、歳入不足が予測されますが、今年度介護保険料が増額されたことなどにより、これ以上の被保険者の負担増を求められることで、今年度については税率を据え置くこととしています。

#### ◇税の口座振替について

平成27年度の固定資産税の定期一括振替対象者250名分の税金について、5月25日の引き落としの際、第1期分しか引き落とされておらず、6月8日に再振替の処理をさせていただきました。軽自動車税については、減免対象者8名の税金が5月25日に引き落とされてしまい、還付処理を行っています。

今回の事務手続きの誤りについては、システム処理に対する職員の不慣れ等によるものであり、今後このような事態が生ずることがないようマニュアルの整備など事務の適正化に努めていきます。改めてお詫び申し上げ、報告とさせていただきます。

今年の稻作は、育苗や耕起作業も順調に進みましたが4月下旬から気温が高めで日照時間も

多かったため、一部苗で高温障害による生育のムラが確認されました。5月中旬からは気温も平年並みで田植え作業も順調に実施していますので、今後は適切な水管理による茎数の確保が図られるよう「あぜ道」など、稻作の情報を提供していきます。

米の生産数量配分は、昨年より84t少ない2,462t、作付面積では、15・22ha減少し、446・01haの配分となりました。加工用米を含む作付面積は、484・83ha、出荷米については60kgで39,891俵となりました。なお、稻作農家の経営意欲喚起のため予算計上した稻作経営臨時助成金は、6月中に交付予定です。国会ではJAや農業委員会改革案などが審議され、TPPも関係諸国で協議されています。農政をめぐる情報収集・提供に努め、今年から法律事項として実施される日本型直接支払制度の取組み支援や経営所得安定対策の加入推進にあたっていきます。

畜産関係は、県北地域における死亡家畜の適正な処理について、関係8市町で協議を重ねた結果、共同で保冷保管施設を建設し、維持管理にあたっています。

林業専用道素波里線は、本年28度の計画延長600mが5月